

横浜市教育委員会  
定例会会議録

- 1 日 時 平成25年1月8日（火）午前10時00分
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出席委員 中里委員 間野委員 坂本委員 山田委員
- 4 欠席委員 今田委員長 奥山委員
- 5 議事日程 別紙のとおり
- 6 議事次第 別紙のとおり

# 教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 日 程

平成25年1月8日（火）午前10時00分

- 1 会議録の承認
- 2 教育長一般報告・その他報告事項  
平成24年度横浜市市立学校総合文化祭 4校種文化交流会 ほか
- 3 要望審査  
受理番号18 専門部署の設置に関する要望書
- 4 その他

[開会時刻：午前10時00分]

～傍聴人入室～

中里委員

教育委員会定例会を開会いたします。本日は、急な事情により、今田委員長は欠席となっております。また、奥山委員についても欠席とのご連絡を受けております。本日委員長が欠席のため、横浜市教育委員会会議規則第8条の規定により、委員長職務代理委員の私が会議を進行いたします。よろしくお願いいたします。

初めに会議録の承認を行います。12月17日の会議録の署名者は坂本委員と私です。会議録につきましては、既にお手元に送付してございますが、字句の訂正を除き、承認してよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

中里委員

それでは、一般報告に行きます。  
次に、議事日程に従い、教育長から一般報告をお願いいたします。

山田教育長

### 【教育長一般報告】

#### 1 市会関係

- 12/20 本会議（第3日）一般質問
- 12/25 本会議（第4日）議案議決

それでは、一般報告をいたします。まず、市会の関係ですが、第4回の定例会、昨年12月20日に本会議一般質問がございました。12月25日に同じく本会議が開催されまして、議案等の議決が行われたところでございます。

#### 2 市教委関係

##### (1) 報告事項

- 平成24年度横浜市立学校総合文化祭 4校種文化交流会
- 平成24年度はまっ子スポーツウェーブ  
第48回横浜市立小学校球技大会（バスケットボールの部）
- 平成24年度 よこはま学力向上シンポジウム

市教委の関係で3点ほど報告事項がございます。これについては後ほど担当課からそれぞれ説明をさせていただきます。1点目は24年度の横浜市立学校の総合文化祭の関係です。2つ目が同じくはまっ子スポーツウェーブの関係です。あともう1点がよこはま学力向上シンポジウムの関係でございます。この3点については、後ほど説明させていただきます。

#### 3 その他

その他については特段ございません。以上でございます。一般報告を終わりました。

中里委員

教育長の報告が終了いたしました。ご質問等ございますか。

特に質問がなければ、先ほど教育長より別途所管課から説明とありました「平成24年度横浜市立学校総合文化祭 4校種文化交流会」について説明をお願いします。

入内嶋指導部長

初めに「平成24年度横浜市立学校総合文化祭 4校種文化交流会」についてご説明を申し上げます。担当からご説明させていただきます。

江口指導企画課指導主事

総合文化祭を担当しております、指導企画課指導主事の江口と申します。よろしくお願いたします。お手元の資料にもありますが、平成24年度横浜市立学校総合文化祭の開催部門の1つといたしまして、4校種文化交流会が開催されました。日時は平成24年12月22日土曜日、会場は西公会堂となっております。

こちらの内容は、横浜市立学校総合文化祭の各開催部門の中のすぐれた取組、そのほかに学校の特色ある活動等を一堂に発表する内容となっております。こちらは今年度で3回目の開催となっております。

また、舞台での発表、音楽、演舞等の発表のほかに、西公会堂の会場ロビーを使いまして、総合文化祭のポスター、ポスターのこの絵について、年度の最初にコンクールを開いておりますが、その入賞作品等も会場に展示させていただきました。

今年度来場者数が482人ということですが、昨年度に比べて100人以上の増加があったということが報告されています。今回参加した団体の名前等が下に書いてありますので、ご覧ください。例えば和太鼓のろう特別支援学校、それから、一番下のほうに踊る六川ソーラン隊発表ということで、六川小学校のソーラン隊の踊りの発表がありました。

今年度の来場者数が増えた要因は、そちらの参加団体の人数が増えたことに伴って、保護者の参観や、引率の教員等の参加も増えたということによるものだと思います。そのほかに一般参観の地域の方々が、西公会堂の近くの地域の方々の参観もあったと報告を受けております。

今年度は、よこはま子ども国際平和プログラムピースメッセンジャーが国際連合派遣されましたので、派遣をされた4名の児童、生徒がその報告を兼ねて舞台の上で発表していただきました。こちらの写真をご覧ください。わかりづらいのですが、ニューヨークに行って、国際連合等で派遣をしたときの内容等を報告もしてもらいました。

資料の裏には、総合文化祭の内容を一覧にしたものが載せてあります。4校種文化交流会につきましては、右側の網かけがしてあるところですが、全部で21ある開催部門の中の1つということで、今回は紹介させていただいております。

以上です。

中里委員

所管課から説明がありましたが、何かご質問等ございますか。まだあと1月、2月、残っているところがありますので、頑張ってくださいね。

特にご質問等がなければ、次に「平成24年度はまっ子スポーツウェーブ、第48回横浜市立小学校球技大会（バスケットボールの部）」について、説明をお願いします。

入内嶋指導部長

それでは、平成24年度はまっ子スポーツウェーブ、第48回横浜市立小学校球技大会（バスケットボールの部）についてご報告を申し上げます。

小島指導企画  
課担当係長

横浜市立小学校球技大会（バスケットボールの部）を担当しております、指導企画課担当係長の小島と申します。よろしくお願ひいたします。

「平成24年度はまっ子スポーツウェーブ、第48回横浜市立小学校球技大会（バスケットボールの部）」についてご報告させていただきます。

今大会については、昭和40年から続くものでございまして、今年度で第48回を迎えます。日時としましては、資料の1にございますように、24年12月22日に開催をさせていただきます、参加各校が日ごろの練習の成果を十分に発揮して熱戦が繰り広げられました。

場所につきましては、2にございますとおり、都筑区にあります、横浜国際プール（スポーツフロア）で実施をしております。参加人数につきましては、3にございますとおり、横浜市立小学校42校の代表児童約1300人を集めて開催をしております。また、それぞれの児童の保護者、ほか引率教員等、観覧者が約1000名ということで合計2300名程度で実施をさせていただきました。

本大会のねらいにつきましては、4に書かせていただいておりますけれども、「本大会に参加することにより、自らを高め、運動に親しむ資質や能力、及び主体的に生きる豊かな心を育てる」こと。また、3つ目にありますように、「一人ひとりがめあてをもって、練習やゲームを行うことにより、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする」ことなどをめあてとして行っております。

5番にありますとおり、試合につきましては、各校男子・女子が各3試合を行いまして、全体で126試合を実施させていただきました。また、試合だけではなく、各出場校の代表児童が全体10回のフリースローを行い、記録に挑戦する「フリースロー10」という競技を実施させていただきました。

また、全試合の終了後、平成24年度神奈川県高等学校秋季バスケットボール大会の第2位になりました、神奈川県立旭高等高等学校女子バスケットボール部の方にも協力をいただき、チーム練習ですとか、試合を見せていただく、エキシビジョンを実施いたしました。

簡単でございますが、ご報告は以上になります。

中里委員

所管課から説明が終わりましたけれども、何かご質問等ございますか。  
はい、間野委員、お願いします。

間野委員

はい。48回も続いて素晴らしい取組だと思います。試合終了後にエキシビジョンというのがありましたけれども、横浜市出身のトップアスリート、バスケットボール、佐古賢一さんとか、田臥勇太さんとか、まだ現役の人や女子選手で有名な選手がいらっしゃいますが、そういう方にも1300人も子どもがいるときはお招きして、何かプレイを見せていただくとか、訓示をいただくとか、予算との関係もあるとは思いますが、そんなことも次は検討されたら、子どもたちは喜ぶのではないかと思います。以上です。

中里委員

では、特にご質問がなければ、次に移ります。「平成24年度よこはま学力向上シンポジウム」について、説明をお願いいたします。

入内嶋指導部  
長

それでは、平成24年度よこはま学力向上シンポジウムについてご報告いたします。

平井指導企画  
課指導主事

平成22年度末に横浜の子どもたちの学力向上を図ることを目的に「横浜市子ども学力向上プログラム」を策定いたしました。背景には、全国学力調査や国際的

な調査結果がございます。具体的には、横浜版学習指導要領で示した、しっかり教えしっかり引き出す指導の実現に向けた取組となっております。そのプログラムには施策として5つの取組を挙げております。その5つの取組の内の1つ、授業力向上推進校等の情報を発信するという意味で、22年度から毎年、この「よこはま学力向上シンポジウム」を行っております。今年度は12月26日に開港記念会館で行いました。参加者は430人となります。

内容ですが、この「横浜市学力・学習状況調査」というのは、小学校の1年生から中学校3年生まで、小学校4教科、低学年は2教科ですが、中学校は5教科、毎年行っております。その分析チャートというのを各学校に配布しております。

「横浜市学力、学習状況調査」では、その学校の子どもたちの学力、それから、生活意識や学習意識、勉強は楽しいか等、設問がございます。その結果について、一目で見られるチャート式のグラフにしています。そして、調査は毎年行っておりますので、経年変化と言いまして、去年の2年生と今年の3年生を比べることができる、チャートになっております。今年、分析チャートは学校に配布しておりますが、それは膨大な資料であるために、活用の仕方を工夫をしている学校を紹介し、分析チャートをよりよく活用してもらおうということが肝要になってまいります。

この分析チャートの内容をまず説明をいたしまして、多くの学校が様々な活用法を見出してくださっていますので、その先進事例を紹介しながら、具体的にどのような学力向上策に取り組むのか、そして取り組んだ結果、どういう効果があったのかということについて、菅田中ブロックの菅田小学校、本宿中学校、日下小学校、平戸小学校、恩田小学校に、それぞれ校長や、主幹教諭に報告をしていただきました。

例年ですと、そこからパネルディスカッションということで、舞台上でディスカッションを行っていましたが、今回は会場と一体になりたいということで、附せん紙を用いたワークショップを開港記念会館で行いました。会場からの質問や意見に対して、舞台上から提案をした学校からも直接答えてもらえるということで、参会者からもとても好評でした。

ディスカッションの視点ということで、4番に書かせていただきましたが、内容を若干紹介いたしますと、菅田小の学校長からは、3校の小学校と菅田中学校の3校の分析チャートを一緒に合体させて、基礎、基本の定着ということをどの学校でも重視していこうという方策のもとに、授業形態を工夫したり、宿題を工夫、家庭学習への呼びかけをしたりということを行っているということです。

また、南部の日下小学校では、はまっ子学習ドリルを活用しまして、家庭学習や朝自習はもちろん、授業の中で役立てていくということで、その活用法が紹介されました。

また、北部の恩田小学校からは、学校長の学校経営の方針こそが学力向上に不可欠であるというような力強い発信がありました。

また、平戸小学校は図画工作科の研究に取り組んでいる学校なのですが、図画工作科の中で考える力を育成するというところで、とても興味深い内容で、参会者からもたくさんの声が聞かれました。

このディスカッションに当たっては、方面別学校教育事務所の指導主事がそれぞれのワークシートの前で、出た意見をまとめながら、ディスカッションを進めてまいりました。参加した教員の声といたしましては、そこにございますように、分析チャートの読み取りを教員全員で、全職員で共通理解することが大事だと改めて感じたとか、とても先進的な取り組みが刺激になってやる気になったと

か、その場で意見交換ができて、疑問に答えてもらったことで、「授業が命」という思いをまた新たにしたりとか、という感想が聞かれました。

以上でございます。

中里委員

ありがとうございました。何かご質問等ございますか。

では、私のほうから。学力向上の取組が各学校で本当に地についたものになってきているなど実感を持っています。分析チャートの活用も上手にしている学校も多くあると思います。経年変化で子どもの成長を見ていくのが一番わかりやすいし、次の課題も見つかってくるのですが、ここに参加した人数が430名で、各校1名ではないわけです。そこのところは、大体どんな比率で参加されてましたでしょうか。430名のだいたいの内訳です。

平井指導企画  
課指導主事

対象を学力向上担当者ということを中心に打ち出しておりますが、学校長も多く参加しています。ただ、全校参加という形で行っているわけではないので、その分、こちらからの情報発信も工夫していかなければと思います。

中里委員

学校として、分析チャートを分析して、うちの学校の子もどこが弱いのかを分析して、それを補習的な学習活動にしている学校もありました。何事も継続することで実になっていきますので、ぜひまたよろしく願います。

ほかにご質問、ご意見ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、ほかにご質問等がなければ、議事日程に従い、要望審査に移ります。受理番号18の要望審査について、審査を行います。所管課からの説明をお願いいたします。

小野職員課長

それでは、受理番号18、専門部署の設置に関する要望書です。要望の内容ですけれども、横浜市教育委員会の中に「自由民主主義教育を推進する専門部署」を設置し、憲法にのっとり行われる義務教育体制を確立していただきたく、陳情いたします。これが内容になります。

それに対する考え方です。本市においては、日本国憲法の精神にのっとり、教育基本法をはじめとする関係法令に基づき、適切な教育行政の推進に努めております。したがって、提案にあります「自由民主主義教育を推進する専門部署」を新たに設置するという考えはありません。

以上でございます。

中里委員

所管課からの説明が終わりましたが、何かご質問等ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、特にご質問等がなければ、受理番号18の要望書については、所管課の考え方にそった回答でよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

中里委員

では、承認いたします。なお回答文については、私と教育長に一任していただきたいと思います。

以上で要望審査を終了いたします。

本日の案件は以上です。事務局に確認ですが、何か報告事項はありますか。

重内総務課長

はい。1月7日、新日本婦人の会港南支部から卒業式等に関する要望書が提出されました。この要望書につきましては、教育長に委任する事務等に関する規則第2条の規定に基づき、事務局で調整し、回答させていただきます。

次回の教育委員会臨時会は1月31日木曜日の午前10時から開催予定でございます。よろしくお願いいたします。

以上でございます。

中里委員

皆さん、よろしいでしょうか。

それでは、次回の教育委員会臨時会は、1月31日木曜日の午前10時から開催する予定です。別途通知しますので、ご確認ください。

その他、委員の皆さんから何かございますか。

特にご発言がなければ、これで本日の教育委員会定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

[閉会時刻：午前10時22分]